

# ポスト・コロナ時代における多文化共生社会を推進します



本市には、令和4年1月末時点で50カ国を超える約8,600人の外国人市民が居住しており、外国人が総人口に占める割合は約4.4%、約23人に1人が外国人市民です。

## コロナ禍の多文化共生の取り組みを紹介します



新型コロナウイルスが流行し始めてから、約2年が経ちました。感染を広げないためには一人一人の感染対策が必要です。日本人も外国人も同じ鈴鹿市民として、一緒に取り組み、感染を減らしましょう。

今回は、コロナ禍における多文化共生の取り組みを紹介します。

## YouTubeチャンネル「Amigo SUZUKA」を開設しました

ワクチン接種を勧めるとともに、これまで以上に感染防止に努めていただくため、日本語に不慣れな外国人の方にも伝わるよう、新型コロナウイルス感染症に関する多言語動画を作成し、YouTubeチャンネル「Amigo SUZUKA」に掲載しました。動画は全部で5種類です。ぜひご覧ください。

### かんたんにわかる! 鈴鹿市でワクチンを打つまで



多く問い合わせのあった内容や、外国人市民にとって分かりづらいと思われる点を反映した内容

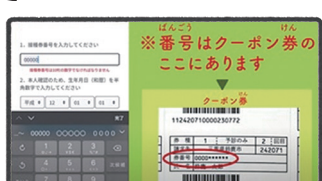
### かからない! ひろげない! 新型コロナウイルス感染症対策



ピクトグラムを取り入れ、言葉が分からなくても理解しやすい内容  
 ※ピクトグラム: 目につきやすく、むだのない絵文字、絵単語、図記号で表されたもの

### かんたんにわかる! 鈴鹿市のワクチン 集団接種会場について

### ワクチンの Web簡単予約



### 予診票の書き方



動画は、日本語に不慣れな外国人にも分かりやすいよう、漢字にルビを付け、表現や文の構造を簡単にした「やさしい日本語」のほか、ポルトガル語、スペイン語などを含む最大10言語で作成しています。

## 外国人集住都市会議SUZUKA2021を本市で開催しました



本市が座長都市を務め、1月28日に開催した「外国人集住都市会議SUZUKA2021」。感染拡大防止の観点から「YouTubeLive」を活用し、全てオンライン上で実施しました。

「ポスト・コロナ時代の新たな多文化共生社会の実現を目指して～総合的対応策の推進と日本語教育体制の構築～」をメインテーマに、全国13市町の会員都市のうち7自治体の市長から地方の現状を提起し、国に対し課題の改善を投げかけ、「SUZUKA宣言」と題して各省庁に向けた提言をまとめました。